

# ミシマサイコの普及活動や育成活動に参加してみませんか！



ミシマサイコ(古名 鎌倉柴胡)とは多年草の薬草で、現在は絶滅危惧種となっていて、近年では自然界での自生種は全く見られなくなっていますが、江戸時代には相模原市を含む相模野台地には鎌倉柴胡の群生地があり、「柴胡が原」と云われるほど多く自生していたと云われています。

相模原柴胡の会はこのミシマサイコを復活させようと、市民有志で立ち上げた市民団体で、自生種のミシマサイコの子孫を麻溝公園や下溝石碑前の柴胡花壇、モナの丘柴胡育成園で育成・栽培するとともに、市民へのミシマサイコ啓発・普及活動を行っています。



自然界の「生物多様性」の維持と云う面からも絶滅危惧種の保全を行うことは非常に重要なことです。このような活動に興味を持たれた方は自生種のミシマサイコを将来に残す活動に参加してみませんか。

## 相模原柴胡の会 入会申込書

20 年 月 日

フリガナ			
氏名			
郵便番号	〒		
住所			
電話			FAX : 有 無
携帯電話	記載自由		
メールアドレス			

相模原柴胡の会 担当		受付日	20 年 月 日
年会費 受領	円	確認	
備考			